

愛媛県 の 地域 周産期 医療 と ともに

愛媛大学大学院医学系研究科 地域小児・周産期学講座

松 原 圭 一

地域の周産期医療のために行っていること

- 学生に対する周産期教育
- 周産期医療従事者のスキルアップ
- 一般女性への情報提供と周産期医療の理解への努力
- 発展途上国の周産期医療への支援

医学生に対する周産期教育

- **医科学実習生の研究指導**：nicotineが絨毛細胞に作用することによって分泌されるexosome内の蛋白質解析を行い、学会発表、論文作成を行った(*Kubo A, Int J Mol Sci 2023 24(13):11126*)。
- **ポリクリ学生に対する超音波講義**：国家試験に出題される可能性のある項目を中心に全てのポリクリ実習生に講義を行っている。
- **クリクラ学生に対する超音波検査シミュレーション教育**：シミュレーションセンターにある超音波検査シミュレーターを用いて、実際の画像を見ながら超音波検査で大事な項目を記憶してもらっている。

周産期医療従事者のスキルアップ

- **ALSO(Advanced Life Support in Obstetrics)**：医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースである。現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられている。全国から講師を招聘し、今回は4回目の開催となった。
- **愛媛県HDP中長期ケア研究会（仮）**：妊娠高血圧症候群（HDP）の分娩後の中長期ケアは既往女性の健康寿命を延ばすために重要と考えられているが、その重要性があまなく周知されているとはいいがたい。そこで、幾つかの施設からデータを持ち寄り、その重要性について検討する研究会を開催することにした。

周産期医療従事者のスキルアップ

- **NCPR（新生児蘇生法普及事業）**：出生時に胎外呼吸循環が順調に移行できない新生児に対して、いかにして心肺蘇生法を行うべきかを学んで頂くことを目的としている。
- **J-MELS（日本母体救命システム普及協議会ベーシックコース）**：「母体急変時の初期対応：京都プロトコール2020」を中心に、母体急変の早期診断～母体急変対応について、座学やスキル実習、シミュレーションを通して学ぶ。

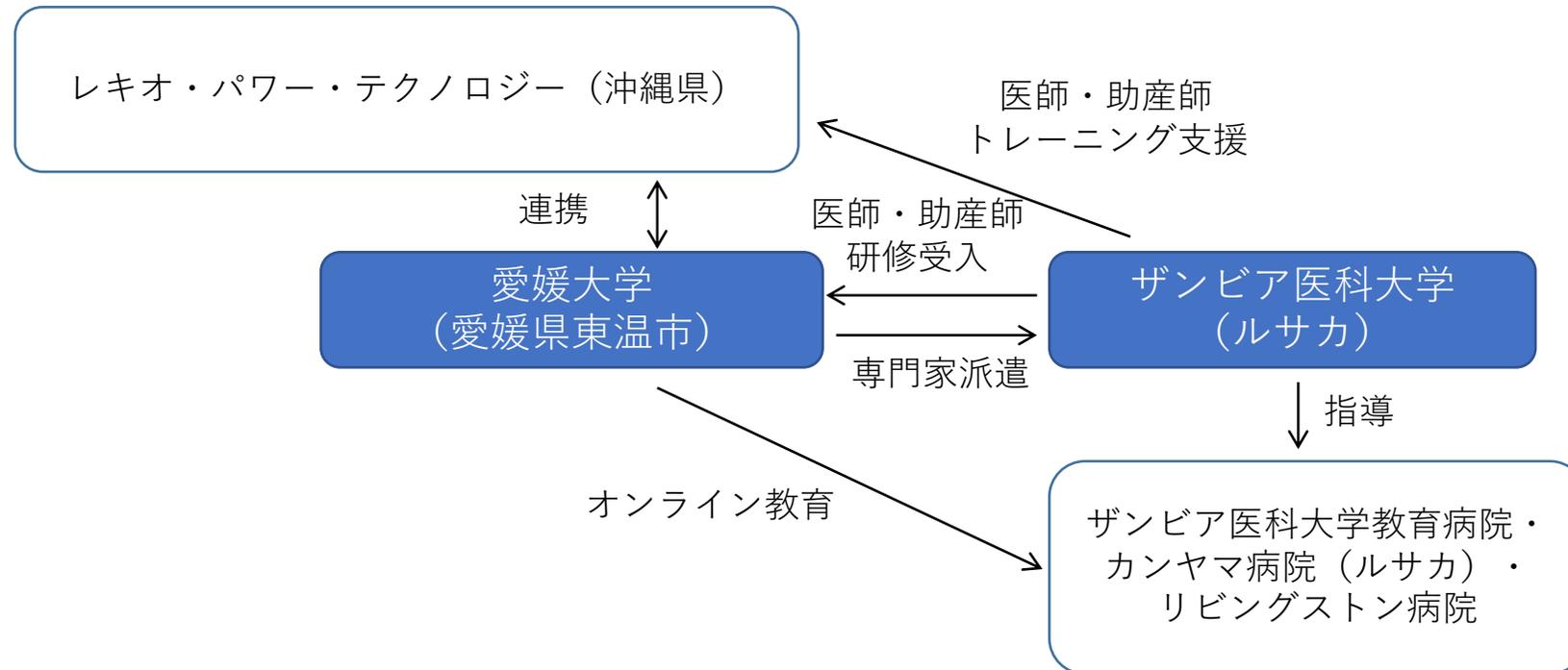
一般女性における周産期医療の理解への努力

- **一般女性に対する妊娠高血圧症候群（HDP）既往女性の長期管理の重要性に関する指導による心血管疾患・生活習慣病のリスク低減に対する試み：**

➤HDP既往女性は、分娩後の長期予後として、高血圧・脳血管障害・虚血性心疾患・糖尿病・脂質代謝異常・慢性腎臓病を発症しやすいことが知られている。我々は愛媛県におけるHDP既往女性の長期follow実現を目指して愛媛県下の一般女性に対して啓蒙活動を行っていく。

発展途上国の周産期医療への関与

- ザンビアでは周産期医療体制が先進国に比べて非常に遅れている。
- 愛媛大学医学部附属病院周産母子センターとザンビア医科大学が共同で現地の周産期医療改善に向けた人材育成を行う。
- 愛媛大学からザンビア医科大学に医師・助産師を派遣，およびザンビア医科大学から愛媛大学に医師・助産師を受け入れ，超音波機器を適切に使用できるよう研修する。
- 上記研修において，妊娠高血圧症候群を早期に診断し適切に治療できる管理方法を「日本妊娠高血圧学会ガイドライン」を基に指導することで，妊娠高血圧症候群管理を現地現地スタッフが適切に実施できるようにする。



多職種で学ぶ

- 愛媛大学ALSO
(Advanced Life Support in Obstetrics)



第1回 2018. 1.27. ~ 1.28.

第2回 2021.11.13. ~ 11.14.

第3回 2022.10. 1. ~ 10. 2.

第4回 2023.10. 6. ~ 10. 7.

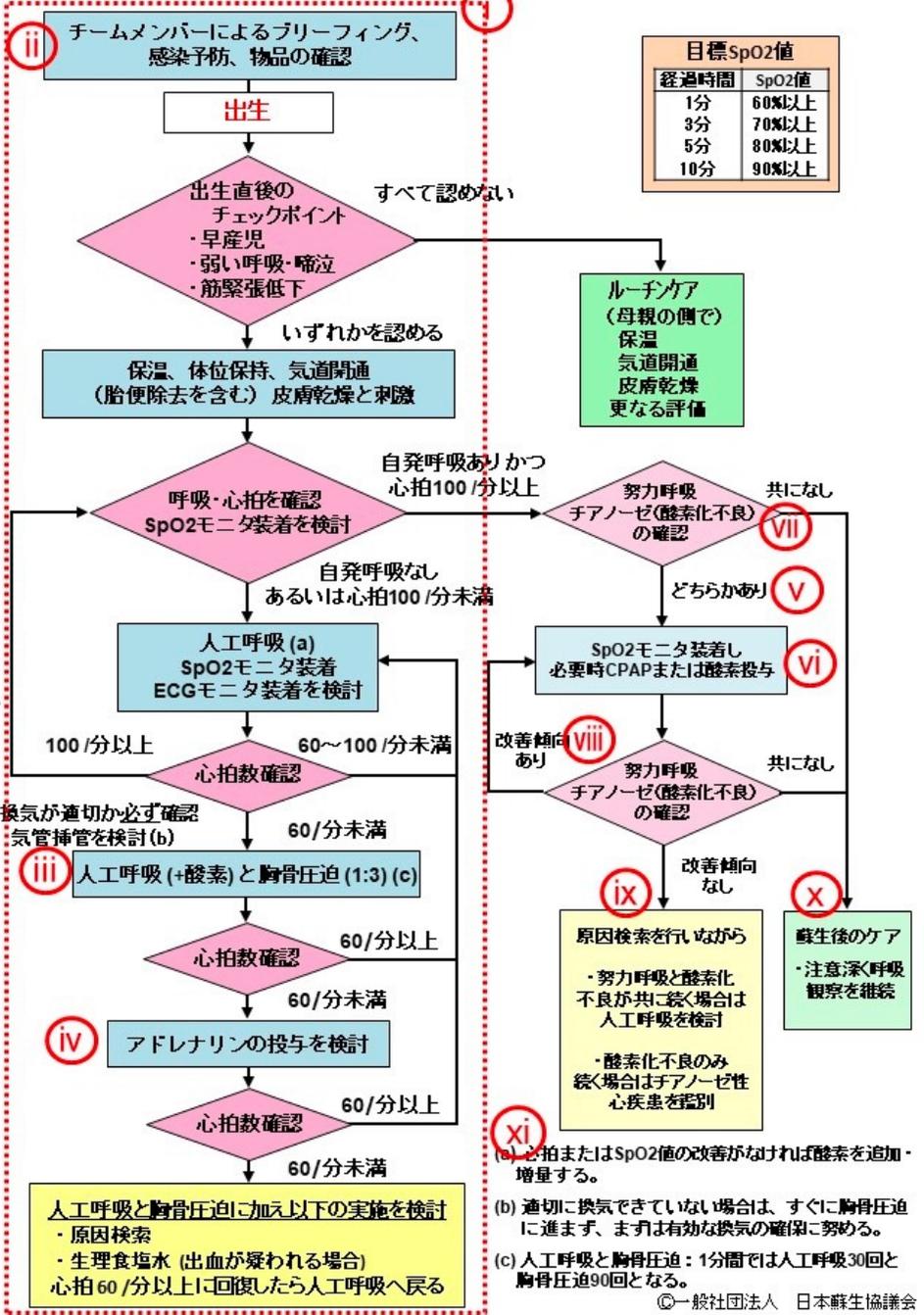


新生児に生かす

- 第7回 新生児蘇生講習会 Aコース 2023.1.9.
 - 9：10～ 9：30 講義
 - 9：30～10：40 基本手技実習
 - 11：50～12：00 ケースシナリオ実習
 - 12：00～12：10 総括

- 第8回 新生児蘇生講習会 Sコース 2024.2.12. (予定)
 - 9：00～ 9：10 挨拶・説明
 - 9：10～ 9：30 講義 (20分)
 - 9：30～10：40 基本手技実習
 - 10：50～12：00 ケースシナリオ
 - 12：00～12：10 総括・アンケート記入

NCPR 新生児蘇生法 インストラクター マニュアル



母体救急対応シミュレーション講習

日時 2024年1月28日（日）

会場 愛媛大学医学部（地域医療支援センター 3階）

9:00~9:05	挨拶		
9:05~9:10	オリエンテーション		
9:10~9:20	講義「京都プロトコール2020 ポイント解説」		
9:25~9:55	スキルブース		
	ブース1	ブース2	ブース3
スキル	神経学的評価/簡易心エコー	経鼻エアウェイ/BVM換気	AED/胸骨圧迫
9:25~9:35	グループ1	グループ2	グループ3
9:35~9:45	グループ2	グループ3	グループ1
9:45~10:55	グループ3	グループ1	グループ2
10:05~13:00	シナリオブース		
	ブース1	ブース2	ブース3
シナリオ	1-1:分娩進行中の羊水塞栓症 1-2:抗菌薬によるアナフィラキシーショック 1-4:周産期心筋症による肺水腫（病棟）	3-1:HELLPからの脳出血による痙攣 3-5:分娩時裂傷縫合時の局所麻酔薬中毒	2-1:子宮収縮不全/産後過多出血 3-3:A群溶連菌感染による敗血症(分娩後) 2-2:子宮内反症/産後過多出血
10:05~11:00	グループ3	グループ2	グループ1
11:05~12:00	グループ1	グループ3	グループ2
12:05~13:00	グループ2	グループ1	グループ3



一般女性における周産期医療の理解に向けて

- 一般女性に対する妊娠高血圧症候群既往女性の長期管理の重要性に関する指導による心血管疾患・生活習慣病のリスク低減に対する試み：

➤西条市と共同でHDP既往女性に中長期ケアの重要性を理解してもらうため、西条市総合福祉センターの保健師に対して講演会を行った。HDP既往女性に対するハンドアウトを共同作成し、戸別訪問の際にハンドアウトを使いながら説明を行い、定期健診に来るように奨励することにした。

西条市総合福祉センター講演 2023.8.29.



生活習慣の改善



妊娠高血圧症候群発症後

長期予後の改善
(腎機能・血管機能の保護)



発展途上国の周産期医療への支援活動

- Zambiaおよび日本で、ザンビア教育大学の医師・助産師に周産期超音波検査の研修・臨床応用を支援する。
- Kanyama病院リビングストーン病院（Zambia）でも超音波検査に関する研修を行う。

